

対馬市 ピッカ

佐々木君日本一



美津島町の鶏鳴小学校3年、佐々木大地君が、8月7日に倉敷市で行われた「第3回全国小学生倉敷王将戦」の低学年の部(1~3年)で初優勝しました。

倉敷王将戦低学年の部には、全国の予選を勝ち抜いた代表46名が参加。佐々木君は見事に全勝で念願の日本一に輝きました。

佐々木君は、将棋好きのお父さんの影響で3歳から将棋を始めました。日ごろはインターネットで世界中の人との対局や、対馬の将棋連盟では大人に交じって腕を磨いてきました。目標は「プロ棋士になって、竜王戦で勝ちたい」という佐々木君。夢に向かってこれからも大好きな将棋を頑張ってください。

シーフラワーⅡ 就航

8月21日、厳原港に大亜高速海運の高速船シーフラワーが初就航しました。

シーフラワーは、韓国・釜山市と対馬市を結ぶ国際航路に就航していたシーフラワーの後継船です。就航率の低かったシーフラワーに比べ、就航率、乗客の安全性が向上しました。シーフラワーの就航で、交流人口の増加が期待されています。

対馬への初就航となったこの日は、大亜グループの季碩壽会長も乗船。対馬市からは、廣田助役らが歓迎に訪れ、花束が贈られました。

シーフラワー(全長36.4m、幅13mで総トン数555ト、定員は376人、最高速度は30ノット)



南陽小自転車クラブ優勝報告

7月29日、上対馬町の南陽小学校自転車クラブの4人(扇佑弥[キャプテン]=6年、姉川和也=6年、大岡隆太郎=5年、米田良太郎=5年)が、市役所に松村市長を訪ね、長崎市で開かれた「交通安全子ども自転車長崎県大会」での優勝と全国大会出場を報告しました。

県大会では、団体戦で学科、実技ともにトップの成績で優勝。また、個人戦でも大岡君が優勝し、上位6位までに4人全員が入る好成績を収めました。南陽小の県大会優勝は今回で3回目。旧琴小学校時代を含めると6回目となります。

松村市長から激励の言葉もらった子どもたちは、少し緊張しながらも全国大会での健闘を約束しました。

なお、8月3日~4日に行われた全国大会では16位の成績でした。



米田君 大岡君 姉川君 扇君